

藤沢市子ども・若者^{ともい}共育計画について

1 趣旨

令和7年2月市議会定例会の子ども文教常任委員会において報告した、「藤沢市子ども・若者共育計画（案）」の校閲等を行い、内容を確定させた「藤沢市子ども・若者共育計画」（以下「本計画」という。）について報告するものです。

2 藤沢市子ども・若者共育計画本体

（1）前回からの追加・変更点について

表紙・裏表紙及び本文デザインの追加を行うとともに、組織改正後の課名からの（仮称）の削除や、資料編に掲載の藤沢市子ども・子育て会議条例が、令和7年2月市議会定例会にて条例改正の議決を経たことから、改正後のものに変更するなどの調整を行いました。

表紙のイラストは、様々な属性の方が円になり、中央上の青いボーダーシャツを着た子どもの声に耳を傾けている様子を表しており、子どもの意見を聴取・反映する本計画の姿勢を示すとともに、すべての子ども・若者は、地域で共に育ち、共に育てる、「共育」の要素を盛り込んでおります。

3 藤沢市子ども・若者共育計画概要版

（1）作成の趣旨

計画本体の内容を網羅するとともに、要所を把握できる簡潔な資料とするため、16ページの冊子にまとめました。

（2）作成に当たって

計画本体と構成を統一しつつ、本計画で重点的に取り組む事業である「児童の権利に関する周知・啓発事業」、「子どもの意見を聴取するための仕組みづくり」の具体的な取組紹介を行っています。また、「子どものウェルビーイング」、「子どもの意見表明」といったキーワードについて用語解説のコラムを設けるなど、伝えたい情報を伝えることができるよう、レイアウトを検討いたしました。

4 藤沢市子ども・若者共育計画やさしい版

（1）作成の趣旨

小学生にもわかりやすい表現で本計画の内容を掲載し、小学校高学年から大学生までの子ども・若者に、本計画を周知するため作成しました。

（2）作成に当たって

やさしい版は、本計画の内容すべてを子ども・若者に伝えることより、子ども・若者が手に取りやすいものであることを重視したため、計画本体及び概要版よりも掲載内容を削減しております。

掲載内容の選定に当たっては、子ども・若者が自分事として捉えることができる、または市が子ども・若者に伝えたい内容を選び、掲載しております。

また、子育て企画課で2024年（令和6年）12月から2025年（令和7年）1月まで受け入れていた長期インターンシップ生に協力いただき、子ども・若者にわかりやすい計画となるよう、やさしい版に掲載する事業の選定や、目標ごとのリード文を作成いただくとともに、表紙イラストの製作に意見をいただくなど、若者目線を取り入れたものとなるよう取り組みました。

最後に「やさしい版」の名前についてですが、こども家庭庁が子ども・若者向けの資料等をやさしい版としていること、子ども版とすると若者世代（特に高校生・大学生）が自分には関係ないものと捉えてしまう可能性があること、だれひとり取り残さないという計画の目指す姿から、外国籍の方等にも読んでいただけるものとする事等に鑑み、「やさしい版」としております。

5 今後の予定

令和7年3月下旬に計画の冊子が納品されるため、委員の皆様には、3月末から4月にかけて送付させていただきます。

以 上

（事務担当 子ども青少年部 子育て企画課）